

## その他の施工箇所

リバース工法は下記のような箇所でも施工することができます。

### ※化学物質に敏感なお客様の工事を行う場合

化学物質に敏感なお客様の工事を行う場合は、通常施工に加えてこのページに記載の項目を参考にしてください。

しかし、シックハウス症候群や化学物質過敏症は一人ひとり症状が全く異なるため、「この施工を行えば大丈夫」と一概に言うことはできません。あるお客様には効果があっても、別のお客様に同じ施工をしたところ逆に症状が激しく出してしまうということも考えられます。

まずはお客様の話をよく聞いて症状を把握した上で、どの施工を行うかを決めていきます。

本マニュアル記載の施工であっても、全てのお客様に同じように効果があるとは限りませんので、**端材などを使って事前に必ずテストを行い、お客様が反応しないかどうかを確かめながら**施工内容を決めてください。

### 基礎コンクリート工事 ※工法により異なります

#### ■ 生コンクリート 1m<sup>3</sup> に対して工事用リバース溶液を 500cc 混入

混入後、10分程度早回しの速度で攪拌した後に打設してください。  
コンクリート強度向上<sup>※1</sup>、コンクリート臭の低減、鉄筋の酸化還元皮膜形成の促進<sup>※2</sup>などの効果があります。

※1 弊社ウェブサイトで試験結果報告書（圧縮強度試験）がご覧いただけます。  
※2 弊社ウェブサイトで実験結果（自社実験）がご覧いただけます。



#### ■ コンクリート内部にリバースコート塗布

基礎断熱で床下空気が循環する場合は、立ち上がり部分も含めたコンクリート内部にリバースコートを塗布<sup>※</sup>することで調湿効果が得られます。

※ ロールラーで1回塗り。



### モルタル

#### ■ 練り水に工事用リバース溶液とセラミック水を混ぜたものを使用

工事用リバース溶液とセラミック水を1:3の比率で混ぜ合わせたもの（P.28参照）を練り水に使います。

### ベランダの防水塗装（FRP防水）

#### ■ 塗装剤 4kg に対して塗料用リバース溶液（溶剤用） 25cc を添加

塗装剤の臭いが減少します。  
添加後はよく混ぜてから施工してください。

※ 事前に必ず少量でテストを行ってください。



### 家具・建具

#### ■ 家具や建具などにリバースワックスを塗布

刷毛で表面・背面・引き出しなどに塗布。家具などの臭いを低減します。  
表面仕上げ用ワックスとしてF☆☆☆☆を取得していますので、床材のほかにもご使用いただけます。

※ 事前に目立たない箇所で試し塗りをし、仕上がりを確認してからご使用ください。



#### ■ 洗面台・キッチンの背板（合板）などにリバースコート塗布

水回りなど、湿気が多くなるところにリバースコートを塗布すると調湿効果でカビ対策にもなります。

※ 常に水がかかる場所や火の回りの場所には塗布しないでください。  
※ カビが生えないことを保証するものではありません。

### 接着剤

#### ■ 接着剤に塗料用リバース溶液を添加

接着剤特有の臭いを低減します。

油性速乾タイプの場合 4kg 缶に対して溶剤用 25cc<sup>※1</sup>

水性タイプ（木工ボンド等）の場合 18～20kg 缶に対して水性用 100cc<sup>※2</sup>

※1 添加すると硬化時間が短くなるため使用量に合った量を作るのがおすすめです。  
残った接着剤は空気が入らないよう密封保存してください。

※2 水分を含むため、添加すると硬化時間が通常よりも長くなります。  
袋入りボンドの場合は別容器に移して混ぜるなどしてください。

【使用例】

- ・造作家具を作る際の接着剤
- ・フローリング等の床材用接着剤
- ・給排水工事の際に使用する接着剤 など



Memo [お打ち合わせ時などにご活用ください]

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----